

狛江市 農業委員会だより

編集・発行

狛江市
農業委員会

狛江市和泉本町1-1-5

☎3-3430-1111

おめでとうございます

農業委員会が推薦した
令和5年度 顕彰 受賞者紹介

企業的農業経営顕彰

東京都知事賞
東京都農業会議会長賞

間鍋 陽さん



小学生の頃から親の手伝いをはじめ、農業系の大学を卒業し本格的な後継者となった。「東京カジュアルフラワー研究会」を仲間と創設し、品質改良や新しい生産技術の開発等に取り組みながら花に対する思いは就農当時から熱いものがある。近年、近隣の農地を借用し、年間を通し高品質・

多品種の切花等を提供している優れた農業経営者です。

農業後継者顕彰

全国農業会議所会長賞
東京都農業会議会長賞

谷田部 研一さん



幼少より祖父が行く畑や市場について行き、農業の喜びや苦勞を見て育った。大学を卒業し、JAマインズで勤務後、就農した。父親より一から農業を学び、地産地消を念頭に、採りたての野菜の美味

しさを知ってもらうため、新しい品種の栽培にも取り組んでいる。将来の飛躍が期待できる農業後継者です。

農業功労者表彰

荒井 悟さん



造園業に加え、庭先販売をメインとする多品目の野菜とブルーベリーを栽培している。7月から9月までは、ブルーベリー農園を開園し、多くの摘み取り客でにぎわっている。農業委員を2期6年務め、会長に就任する。狛江市都市計画審議会委員を務め、特定生産緑地制度への移行や都市農地貸借円滑化法の周知・啓発活動にも取り組み、狛江市の

農業の発展に尽力された優秀な農業者です。

北多摩地区農業委員会連合会
優秀農業経営者表彰

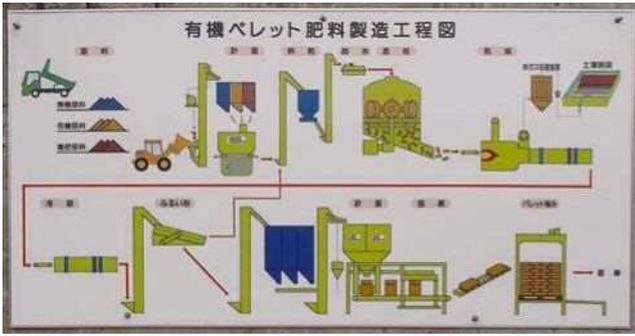
富永 和身さん



大きな農地を家族3人で多品目の野菜、野菜苗、花壇苗などを意欲的に栽培し消費者に提供している。また、狛江GAP研究会に所属し、新鮮かつ安心安全な狛江ブランド農産物を広めている。あわせて体験農園も経営しており、市民等へ都市農業への理解促進を図っている。農業委員を2期務めるなど、地域農業の発展に貢献された優秀な農業経営者です。

視察研修

昨年11月、有機肥料の製造販売、種苗の育種開発などを行っている朝日アグリア(株)関



東工場と神川農場を視察しま

した。関東工場では、一般的な堆肥に比べ、腐植酸や魚かす・米ぬかななどの良質な有機質原料を主に配合し、水分を10%程度にすることにによりペレット造粒した肥料を製造しています。ペレット化するこ



とによりまきやすく作業時間が短縮されるメリットがあるようです。また工場から車で10分程度の神川農場では、3・1haの敷地で耐病性品種の開発を主眼に様々な品種開発が行われており、昨年は暑さが厳し

かったことから、暑さに強いブロッコリー品種改良に取り組んでいました。

農業委員会の活動

農業委員会の活動を紹介します。

毎月総会を開催

相続税の納税猶予に関する適格者証明書や生産緑地に係る農業の主たる従事者証明、農地法第3条の規定による農地の権利移転許可申請等を審議しています。

各種届出

農地については農地法等に基づく各種の届出が必要です。農業委員会に取り扱っている主な手続きをご案内します。

①農地法第4条の届出

農地所有者が自身で所有したまま農地を駐車場にするなど、農地転用を行う場合に事前に必要な届出です。

今回、育種開発の現場を垣間見ることができ、とても有意義な研修となりました。

②農地法第5条の届出

農地を売却し、宅地に転用されるなど、所有権移転を伴う農地転用を行う場合に事前に必要な届出です。

③引き続き農業経営を行っている旨の証明書

相続税納税猶予の特例適用の継続のため、3年毎に必要な証明です。

④生産緑地に係る農業の主たる従事者証明書

相続が発生し、市長に対して生産緑地の買取り申し出を行う場合に必要となる証明です。

⑤農地法第3条の3の規定による届出書

農地を相続により取得した場合は、農業委員会へ届出をお願いします。

苦情対応

農業委員は日頃から農地が適正に管理されているか、適宜見回りを実施してはいますが、肥培管理などについての苦情が寄せられることもあります。その際には地区担当委員が苦情対応を行っています。

農業者年金

たとえ1カ月でも積立てた年金は将来受給できます。詳しい内容は事務局まで

加入できる人は？

- 国民年金第1号被保険者
- 農業に年間60日以上従事する者
- 20歳以上60歳未満の者



農地パトロール実施

農業委員会では農地法に基づき、委員全員と事務局職員で年3回、5月、9月、12月の総会後に、農地が適正に管理されているかを確認するため、農地パトロールを実施しています。実施した3回の調査では、概ね適正に肥培管理されていました。今後も適正な農地管理をしていただくようお願いいたします。



に狛江ブランド農産物をPRすることができました。

狛江産農産物直売

昨年12月25日に市役所市民ひろばで都市農政推進協議会



主催の農産物直売会が行われました。販売開始前より多くの市民が列を作り、好評な売れ行きでした。

狛江ブランド農産物駅前直売

恒例となった狛江ブランド農産物駅前直売を開催しました。今回は、昨年6月を狛江駅前で、11月は喜多見駅前で開催しました。野菜ソムリエによる旬野菜を使ったレシピの紹介など多くの消費者の方

新しい市民農園が開園しました！



昨年4月に猪方2丁目に開園したいのがた農園(39区画)に続き、和泉本町1丁目にまたつばら農園(43区画)が開園しました。農業委員会では、4月6日(土)午前9時から市民農園現地指導を実施しました。当日は50名の参加者があり、地域活性課職員による現地指導の趣旨説明の後、参加者からの質問に答える形式で行いました。参加者からは、土作りはどうしたらよいのか、

農業食育ラリー開催

何を作ったらよいのか等、活発な意見交換が行われました。



JAMインズ狛江地区青壮年部では、昨年7月1日(土)、狛江第三小学校を会場に「農業食育ラリー」を開催しまし



た。このラリーは、日頃青壮年部のメンバーが、丹精込めて栽培した農産物を市民の皆さんに収穫体験していただき、都市農業の現状を理解してもらうためのものです。参加者は6班に分かれ、約2時間かけて、市内4カ所の圃場の収穫とクイズに挑戦しながら回ってもらいました。当日はあいにくの天候ながらも、実際に色々な農産物に触れて頂き十分満足して頂けたと思います。

簿記記帳講習会

東京都農業会議の指導による講習会を実施しています。詳しくは事務局までお問い合わせください。





三角 武久
部会長
(担当地区：岩戸)



飯田 孝
会長職務代理
(担当地区：松原)



小町 寛行
部会長
(担当地区：和泉)



紺矢 繁雄
部会長
(担当地区：全域)



増田 純代
(担当地区：全域)



鈴木 康久
(担当地区：覚東・昭和)



名古屋 隆
(担当地区：山谷・原)



富永 和宏
(担当地区：小足立)



松坂 秀男
(担当地区：駒井)



谷田部 茂
(担当地区：共栄)



就任挨拶
会長 小川 保
(担当地区：猪方)

令和5年7月20日開催の狛江市農業委員会総会において第25期会長に選出されました小川保でございます。日頃より農業委員会活動に対しご理

都市農地については、都市に「あるべきもの」と位置付けられ、農産物の供給の他、災害時の防災空間や景観形成・交流の場など多面的な機

解・ご協力いただきありがとうございます。継続に対する考え方の変化や後継者減少により、都市農地が減り続けていく中で、本市では9割を超える生産緑地が特定生産緑地に指定されました。大変嬉しく思うと共に皆さんとこの農地を守っていく責任の重さを感じております。

能も認識されてきています。農業委員会としては、都市農地に対する市民の皆さんの理解を深め、市内の農地保全と農業振興のため委員一丸となり取り組んでまいりたいと思っております。
※部会は農政・農地・調査の三部会があり、部会長は任期中、一年毎に各部会を交代で担当します。

おめでとう
狛江市農業功労者表彰
永年にわたり狛江市の農業の先導者として地域農業の発展に貢献された共栄支部の谷田部正美さんが、令和5年10月2日に表彰されました。

編集後記

第19号を発行します。昨年7月の定期改選にて4名が新メンバーに代わり第25期がスタートしました。農業委員会は、頑張る農家を応援してまいりますので、ご協力をお願いいたします。

コロナ感染症が5類感染症に移行し、注意しつつも外出する機会が多くなります。皆さんお体にはお気をつけて、暑い夏を乗り越えましょう。

編集委員

- 飯田 孝
- 松坂秀男
- 鈴木康久
- 谷田部茂

購読しましょう
経営と暮らしに役立つ
情報がいっぱいの農業専門誌
全国農業新聞
■発行日 週1回(金曜日)
■購読料 月700円 年額8400円
■申込み 各農業委員会又は農業委員会事務局